2025 年２月６日

課題名：当院のプロウペス使用成績から考える有効な使用方法や硬膜外無痛分娩との併用について

◆研究の目的と概要◆
当院では、プロウペス（ジノプロストン膣内留置用製剤）について、使用成績を調べています。本研究では、有効な使用法や硬膜外無痛分娩との併用時の問題点の解明を目指し、今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆
2020 年９月から、2024 年８月までの間に、プロウペスによる分娩誘発をされた方。

◆研究に使用される情報◆
年齢、分娩週数、既往分娩数、母体身長・体重・BMI、児体重、分娩誘発の理由、子宮口の熟化状態や開大度、プロウペス留置時間、プロウペス抜去の理由、その他の誘発法、誘発日数、分娩方法、硬膜外無痛分娩開始のタイミング、合併症、有害事象

◆試料・情報の研究利用開始日◆
2024 年３月１日以降

◆研究方法◆
本研究は過去の診療録（カルテ）等からの情報を利用します。

＊　研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
＊ 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合せ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合せ先】
公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構　倉敷中央病院
産婦人科　研究責任者　福原　健
E-mail：　kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）
（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって当該既存試料を用いなければ研究の実施が困難である等の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法
  （他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明